

町田市南第一小学校地区 新たな学校づくり基本計画【概要版】

第1章 町田市南第一小学校地区新たな学校づくり基本計画の概要



1 計画策定の経緯

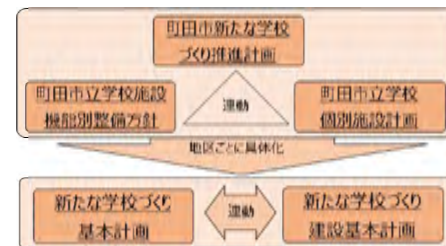
2021年5月、町田市教育委員会は、町田市立学校を取り巻く環境変化に柔軟に対応しながら、町田に生まれ育つ未来の子どもたちが夢や志をもち、未来を切り拓くために必要な資質・能力を育むことができる環境を創出するため、「町田市新たな学校づくり推進計画」を策定しました。

この推進計画をもとに、南第一小学校地区における小学校の新たな学校づくりを進めるため設置した「南第一小学校地区新たな学校づくり基本計画検討会」からの報告を踏まえ、新たな学校づくりに関する取組を着実に推進するため、「町田市南第一小学校地区 新たな学校づくり基本計画」を策定しました。

2 位置付け

基本計画は、学校の統合や新校舎の開校に向けて、地区別に新たな学校づくりを具体的に進めるための計画として位置付けています。計画期間は、2023年度から新校舎の使用を開始する前年度の2029年度までの7年間としています。

なお、同時に策定する「町田市南第一小学校地区 新たな学校づくり建設基本計画」と連動して実行するものとします。



3 計画の目標

基本計画では、推進計画に定める「学校施設整備の基本的な考え方」「適正規模・適正配置の基本的な考え方」「新たな通学区域」の3つの要素を踏まえつつ、南第一小学校地区の新たな学校づくりを着実に進め、町田市立学校を取り巻く環境変化に柔軟に対応できるよう、6つの教育環境の実現を目標とします。



図 オープンスペースを活用した児童の学校生活（授業中）

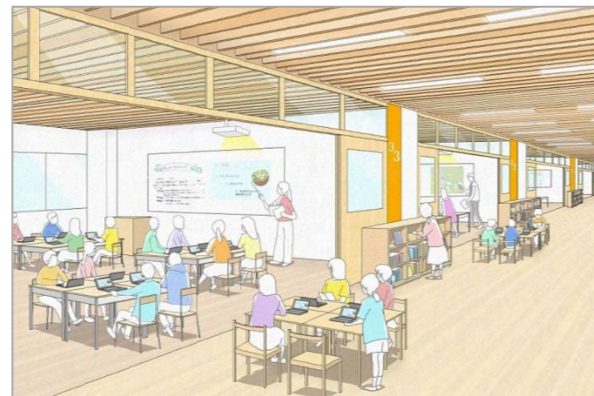


図 地域とともに育つ学校（地域の活動拠点としての学校）



第2章 小学校の現状と今後の想定



1 南第一小学校地区の新たな小学校の概要

1 児童数・学級数

児童数（学級数）※	（年度）	
	2022	2030
672 (21)	773 (25)	特別支援学級 「知的障がい特別支援学級」「自閉症・情緒障がい特別支援学級」を設置

※2022年度は5月時点の児童数・学級数。
2030年度は2020年度に実施した推計における児童数・学級数。

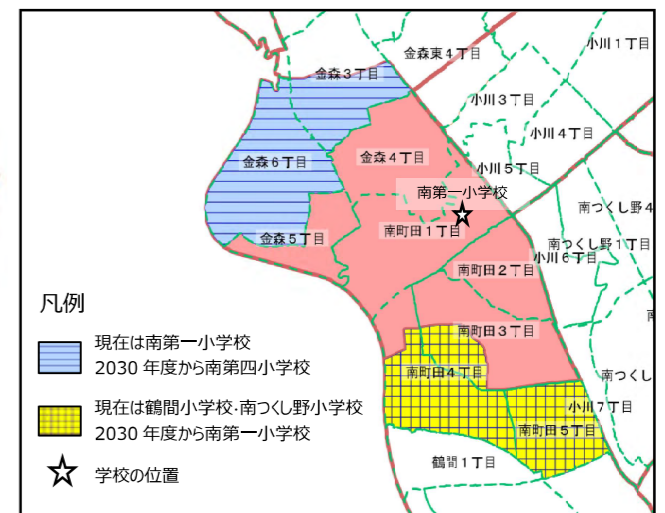
2 仮校舎移転・新校舎建設のスケジュール

南第一小学校の仮校舎は南中学校の敷地に建設します。なお、新校舎は現在の南第一小学校の位置です。

学校名/年度	～2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
南第一小学校	既存校舎	引越	新校舎建設	新校舎建設	引越	☆新校舎使用	
南中学校	仮校舎建設						

3 新たな通学区域

南第一小学校地区の新たな学校の通学区域は、町区域名「金森4、5丁目」、「南町田1～5丁目」を通学区域とします。



通学区域が変更となる町区域（学校別）		変更年度	通学区域変更時点の通学先
小学校名	町区域		
南第一小	金森3・6丁目	2030	南第四小 南第一小
鶴間小	南町田3～5丁目		
南つくし野小	南町田5丁目		

2 新たな学校の学校名

教育委員会では、意見募集の結果、基本計画検討会の検討結果及び2023年2月に開催した町田市教育委員会定例会における協議を踏まえ、南第一小学校地区の新たな小学校の学校名は、変更しないこととしました。



第3章 新たな学校づくりに関する取組



1 施設整備



6項目の「施設整備コンセプト」に基づいて施設整備を行います。

なお、整備の詳細は「町田市南第一小学校地区 新たな学校づくり建設基本計画」に記載しています。

施設整備コンセプト

- 1 教育環境・生活環境づくり
- 2 放課後活動の拠点づくり
- 3 市民生活の拠点づくり
- 4 安全安心な施設づくり
- 5 環境負荷低減に寄与する施設づくり
- 6 地域性を活かした学校づくり

2 通学関連



通学の安全対策

通学路については、既存の通学路を活用し、安全点検を継続して実施します。新たに通学路に設定される箇所については、必要な安全対策を検討します。

併せて、学校において、引き続き、安全教育を実施します。

通学負担の軽減

仮校舎移転時や新校舎使用開始後の通学区域においても徒歩での通学を基本とします。通学区域再編の過渡期において何度も通学先が変更になる児童と、通学が長距離となる児童が通学先を選べるようにすることや、路線バスを安心して通学に利用できるようにすることなどの施策を検討、実施します。

3 学校運営協議会と地域学校協働活動



学校運営協議会で話し合われてきたことや地域学校協働活動の取り組みを引き継ぎながら、学校と地域の連携・協働をさらに深め、より良い活動が実践できるようにします。

4 引き継ぎたいもの・こと



今後も、新たな小学校に愛着を持ってもらえるよう、歴史や想いを継承していきます。物品は、教育活動への利用などの視点から必要なものを選定します。学校の歴史が分かる資料は、新たな学校施設の設計を踏まえ、保存方法等を検討します。

第4章 新たな学校づくりに関連した取組



1 引越し

児童の学校生活や教育活動に支障が生じないよう、文書や物品、OA 機器類などの整理や引越しの調整を行います。

2 学校給食

新校舎建設期間中の仮校舎や新校舎使用開始後も、安全・安心でおいしい給食を継続して提供します。

3 避難施設



学校施設は、震災や風水害といった災害時の避難施設です。新校舎や周辺施設において、防災機能の引き継ぎと、地域にとって最適な配置を検討します。

4 学童保育クラブ

仮校舎移転時や新校舎使用開始後も安心して学童保育クラブを利用できるようにします。一小学校区に一つの学童保育クラブの整備、適切な育成スペースの確保や、保育の質の向上を図るとともに、安全対策や「まちとも」との連携を行います。

5 放課後子ども教室「まちとも」



新校舎使用開始後も希望者が全員利用できるようにします。利用状況を把握し、必要な活動環境の確保に向けた調整をします。

6 学校施設の活用



新たな学校は、より多くの方に文化やスポーツ等の活動の場として活用してもらえる施設環境を整えることで、地域の方にも愛着を持ってもらえるような開かれた学校を目指していきます。

そのため、児童以外も利用できる区画やセキュリティ、学校施設利用のルールや予約方法等について検討します。



第5章 新たな学校づくり基本計画の今後の進め方



1 新たな学校づくり推進会の設置

南第一小学校の建替えを進めるにあたっては、基本計画に基づき、2023年度以降においても引き続き保護者、地域の方、教職員と必要事項について検討を行うとともに、計画全体の進捗状況についても共有する必要があるため、「南第一小学校 新たな学校づくり推進会」を設置します。

